

オンライン開催
(Zoom)

IPPOオープンセミナー2021 (全3回)

精神分析的臨床の核となるもの —海外で訓練を受けた精神分析家の体験—

我が国の心理臨床や精神科臨床において、精神分析的アプローチが導入されて久しくなります。この間、わが国独自の形で、精神分析的な心理療法・臨床の訓練が行われてきました。こうした伝統の利点と欠点それぞれあると思われませんが、研修や訓練が長期にわたることが多く、精神分析的臨床の核が一体何なのか見失われがちかもしれません。

他方、昨年からはじめた新型コロナウイルス感染症パンデミックを通じて、私たち臨床家は、対面での面接が様々な困難になり、オンライン・セッションへの移行など大幅な設定の変更を余儀なくされたりしています。こうした状況で、私たちは改めて精神分析的臨床の核となるものは何なのか、を問わざるを得ないかもしれません。

今年度のIPPOのオープンセミナーは、こうした状況を踏まえて、海外で精神分析訓練を受け、資格を取得されご活躍されている先生方にその訓練と実戦経験をもとに精神分析的臨床の核となるものについてそれぞれのお考えをお話ししていただく機会とします。セミナーでは、一方向的ではなく、できるだけ参加者と双方向でのやりとりを通じて、それぞれの参加者が「精神分析的臨床の核となるもの」について熟考する機会となることを期待されます。精神分析的臨床にご関心のある方のご参加をお待ちしています。

対象 医師、臨床心理士、公認心理師、それに準ずる専門家、大学院生、研修生で、
守秘義務を厳守いただける方

参加費 18,000 円(3回分)
※ 単回参加は8000円/回

※第1回のみ開催時間が異なります。

第1回

5月16日(日)

13:30~18:00

W.A.W.I公認
精神分析家

辻河昌登先生

第2回

6月20日(日)

16:00~20:30

英国精神分析協会認定
精神分析家

阿比野宏先生

第3回

8月1日(日)

16:00~20:30

英国精神分析協会認定
精神分析家

西村理晃先生

お問い合わせ
お申込み

精神分析的サイコセラピーインスティテュート・大阪 (IPPO)

E-mail: ipposeminar@gmail.com
URL: <http://ippo2017.com/>

件名に「オープンセミナー参加申し込み」とご記載の上、
①氏名(ふりがな)、②電話番号、③所属・職種、④臨床心理士の方は、臨床心理士番号(研修ポイント申請用)をお知らせください

IPPOオープンセミナー2021

精神分析的臨床の核となるもの—海外で訓練を受けた精神分析家の体験

各回の話題提供者

第1回

2021年5月16日(日)

13:30~18:00※

話題提供:辻河昌登先生

司会:平井 正三(IPPO会長)

【話題提供者について】2020年 ウィリアム・アランソン・ホワイト精神分析研究所(Divison I)のプログラム修了。臨床心理士/WAWI精神分析家。現在、帝塚山学院大学大学院・人間科学研究科(教授)。
【話題提供者より】「私は2016年の秋から4年間、ニューヨークのホワイト精神分析研究所に留学していました。講義では、多文化が共生するニューヨークという地で家族と生活しながら体験した、個人分析、スーパーヴィジョン、コースワークといった訓練に基づき、精神分析臨床の中核をなす要因の中でも特に、セラピストの人間観や臨床観などについて検討したいと思います。」

※第1回のみ開催時間が異なります。ご注意ください。

第2回

2021年6月20日(日)

16:00~20:30

話題提供:阿比野宏先生

司会:飛谷 渉(IPPO理事)

【話題提供者について】2014年英国精神分析協会精神分析家資格取得(2019年~同協会フェロー)。精神科医/英国王立医学会公認精神療法専門医・コンサルタント、等。現在、タヴィストッククリニックにおいて成人部門の部門長/個人開業。

【話題提供者より】「精神分析臨床をどのように考えるのかは、どのような精神分析の土壌で分析家として育ったのかによって、大きく影響される。同じような土壌でも、それぞれが何を吸収し、育てるのは多岐にわたる。個々の創造性・想像性が大きく反映され、精神分析が芸術とも言われる側面である。さらに、母国語ではなく、文化的背景も異なる海外で訓練を受けることは、その人となり、そして精神分析臨床にも影響を及ぼすこととなるであろう。これらをもとに、英国に渡ってこれまで培ってきた私自身の経験が、日々の精神分析臨床にどのように反映しているのかについて考えていきたい。」

第3回

2021年8月1日(日)

16:00~20:30

話題提供:西村理晃先生

司会:津田 真知子(IPPO理事)

【話題提供者について】2020年英国精神分析協会精神分析家資格取得。臨床心理士/児童青年心理療法士。現在、個人開業/ロンドン医療センター/Camden Psychotherapy Unit/子どもの心理療法支援会(サポチル)等に所属。

【話題提供者より】「今回のセミナーを引き受けるにあたり、精神分析臨床の核にあるものはなにかと自分に問うてみました。明瞭なものは何もえることなくあれやこれやと考えあぐねるなか、ふとそれは現実に自らを晒すことではないかという漠とした考えが私に訪れました。セミナーでは、この考えを起点に、私のこれまでの精神分析臨床の訓練、実践を振り返り、精神分析臨床の核にあるものについて参加者のみなさんと一緒に考えていきたいと思っています。」

タイム・スケジュール

第1回	第2・3回
13:30~15:00 話題提供	16:00~17:30 話題提供
15:00~15:20 休憩	17:30~17:50 休憩
15:20~18:00 事例検討・全体討議 (うち30分程度グループ討議)	17:50~20:30 事例検討・全体討議 (うち30分程度グループ討議)